

## 新庁舎建設に関する住民説明会について（報告）

標記の件について、下記のとおり報告します。

## 1 開催日時、場所、参加者

- (1) 平成29年1月28日（土）19時～20時30分  
神埼市中央公民館 第1研修室 参加者：48名
- (2) 平成29年2月1日（水）19時～21時30分  
千代田庁舎 2-2会議室 参加者：39名
- (3) 平成29年2月4日（土）18時～18時50分  
脊振公民館 大会議室 参加者：45名

## 2 執行部出席者

市長、副市長、総務企画部長、企画課（課長、参事、庁舎建設1係長ほか）

## 3 内容

- (1) 開会
- (2) 市長あいさつ
- (3) 説明
  - ・神埼市新庁舎建設基本計画（概要版）参加者に配布
  - ・神埼市新庁舎建設基本設計（案）参加者に配布
  - ・神埼市新庁舎建設基本設計（案）パワーポイント スクリーンに映写
- (4) 質疑・応答
- (5) その他
  - ・パブリックコメント実施の案内（平成29年1月28日から2月10日まで）
- (6) 閉会

#### 4 質疑・応答の内容

##### (1) 神埼会場：神埼市中央公民館

質疑：庁舎のデザインは、お金がかかっても吉野ヶ里をイメージした物見櫓風の屋根にするなど、シンボルとなる立派なものにして欲しい。

回答：庁舎の5階は、半分は電気室などを設置し、残り半分は4階の屋上として、太陽光発電を設置する計画としている。ご意見のような屋根にすることは経費もかかり難しい。

質疑：具合が悪くなった人のために、トイレにブザーを設置して欲しい。

回答：多目的トイレを設置するようにしている。また、多目的トイレにはブザーを設置するようにしている。

質疑：待合スペースで議会中継が見られるようにして欲しい。

回答：そのように計画している。

質疑：国道34号を横断する地下道又は高架橋を整備して欲しい。

回答：地下道や高架橋は、高齢者にとって負担となり、現在の道路管理者は、徐々になくしていく方針だと聞いている。今後、国道34号からのアクセスについて国道事務所や公安委員会と協議を行うので、意見は伝えるが難しいと思う。

質疑：JA会館神埼の活用をどのように考えているのか。

回答：3階を東部農林事務所、2階を神埼町保健センターの入居先と考えている。また、1階は平成30年度までJAが営業されるが、その後は中央公民館の図書館機能を移設したいと考えている。

質疑：本堀児童公園にJA会館が移転するのか。

回答：JA会館の移転先は資材センター、プレアホール一帯で検討されている。市有地である本堀児童公園は、施設を建設するには狭いため、駐車場としての活用を考えられている。正式に移転先が決まれば市に相談があると思う。

質疑：中央公民館など周辺の公共施設を含めた動線はどうなるのか。

回答：本日配布した設計図(案)は新庁舎敷地内のものであるが、市としては中央公民館など周辺の施設と一体的に活用していきたいと考えているので、JA会館等を含めて全体の動線を計画していきたいと考えている。

質疑：新庁舎は水害時の避難場所になるのか。

回答：避難所は防災計画において、指定避難所を定めている。新庁舎周辺では中央公民館が早期避難所となっているが、開設前などは新庁舎に一時避難していただいても構わない。早期避難所開設後に移動していただくなどの措置を講じたい。

質疑：現庁舎跡地の利活用はどのように考えているのか。

回答：基本構想策定後に行ったアンケート調査では、広場、駐車場、道の駅などといった意見があっている。利活用については、今後検討の場を設けることを考えている。

質疑：南新館はどうするのか。

回答：南新館は平成13年に建設され耐震基準を満たしている。今後現庁舎跡地の利活用と併せて検討していきたい。

質疑：新庁舎西側出入り口は、中学生が通るため、生徒との接触が心配されるがどう考えているのか。

回答：車道と自歩道を東西に付け替えたいと考えており、今後、公安委員会や警察と協議していきたい。

質疑：新庁舎建設と関連施設整備を含めた事業費と市の負担額はどうなるのか。

回答：基本計画では新庁舎建設費を概算で約37億円としている。また、JA会館等の財産取得費に約13億円、その他JA会館の改修等が発生するが、その額はまだ定まっていない。市では、新庁舎建設及び関連施設整備事業に約50億円の合併特例債を活用したいと考えており、この際、市の実質負担額を約20億円と見積もっている。この実質負担額に充当できる基金が約38億円あることから、これで賄えると考えている。

## (2) 千代田会場：千代田庁舎

質疑：人口が減少し、労働者人口も減少する中で自主財源はあるのか。経済的メリットは。

回答：昨年策定した神崎市人口ビジョンでは、2060年には約25,000人まで減少するといった見通しをたてている。新庁舎建設費には合併特例債を活用することとしており、事業費の95%に充当でき、後年度、元利償還金の70%が普通交付税で措置される。新庁舎建設事業には、合併特例債を約50億円充当する計画で、この場合、初期費用と起債償還費を合わせて約20億円の一般財源が必要となる見込みだが、公共施設整備基金、減債基金、財政調整基金の合計が約38億円あり、この基金で賄えると考えている。

質疑：新庁舎の規模が7,200㎡となっているが、現庁舎の面積はどうなっているのか。

回答：神埼庁舎は、本館が3,181㎡、南新館が425㎡で合計3,606㎡。千代田庁舎は、本館が3,719㎡、倉庫・車庫棟が637㎡、エネルギー棟が183㎡で合計4,539㎡。脊振庁舎は、1,165㎡となっている。

質疑：人口も職員も減っていくと思う。今の本庁舎の倍の面積が必要なのか。

回答：千代田庁舎にある、議会や教育委員会などを新庁舎へ移す計画なので面積は増加する。また、人口減少により職員も減っていくという考えもあるが、一方で高齢者人

口の増加に伴う医療・介護の増加や市民ニーズの多様化、権限委譲などで職員が増えるといった考えもある。いずれにしても、構造的に柔軟な対応ができるような庁舎にしたいと考えている。

質疑：新庁舎に50億円も使うと他の事業に影響がでるのではないかと。

回答：合併特例債の発行期限は平成32年度までなので、ここまでに事業を完了しなければならない。市では、葬祭公園など、平成32年度までに合併特例債を活用する事業を精査して、それぞれのくくらい活用するか計画を立てて実施している。

質疑：全体の財政シミュレーションを示して欲しい。

回答：法律の改正により、一昨年に新市まちづくり計画の見直しを行った。その際、合併特例債を100%活用した財政計画を策定して公表している。

質疑：一般財源でのシミュレーションを示して欲しい。

回答：予算は一般財源のみで組むものではない。交付税など全体の予算の枠で組んでいるので、そういったシミュレーションはできない。

質疑：JA会館の改修費など全体事業費での財政シミュレーションを示して欲しい。

回答：JA会館の改修費などは、現時点で試算できていない。示せるようになった時点で示したい。

質疑：千代田庁舎に議会などを残して、新庁舎をコンパクトに造った方が良いのではないかと。

回答：市では、新庁舎建設にあたり市政機能は全て新庁舎に移したいと考えている。分散させると千代田庁舎が古くなったときに問題が生じる。

質疑：図書館の在り方についてどのような考えか。

回答：今の図書館は、中央公民館の2階で手狭で蔵書が増やせないなので、JA会館を取得することとしていることから、この1階を改修して図書館機能を移転したいと考えている。

質疑：千代田庁舎にも図書館の分室がありニーズもある。ここはどう考えているのか。

回答：千代田庁舎の利活用について、基本構想をもとに実施したアンケート調査の結果では、図書館といった意見もあっている。教育委員会を新庁舎に移転すると今の図書館分室を拡張したり、読み聞かせ室をつくったりできる。今後は、千代田庁舎利活用検討委員会を設置し検討することとしている。検討にあたっては市でも先例地の状況なども調査している。平成32年度に改修工事を行い平成33年度から供用開始する予定である。

質疑：新庁舎跡地の利活用は。

回答：こちらも新たに検討の場を設けたいと考えている。

質疑：交通アクセスが悪く、出るのに時間がかかる。国道34号を高架で渡して旧庁舎の方へ出られるようにしてはどうか。

回答：高架を設置する費用は原因者負担（市）となる。できるだけスムーズな出入りができるように関係機関と協議していく。

質疑：造成するのは、水害対策で新庁舎の駐車場に避難できるような高台をつくることか。

回答：新庁舎は災害対策の拠点としているため、水害対策としてハザードマップで示されている浸水想定高まで高めたいと考えている。国道34号より30cm程度高くする計画である。防災高台については、防災計画の中で検討する。

質疑：基本計画概要版の全体面積22,981㎡はJAも含んでいるのか。

回答：含んでいる。新庁舎は、東部農林事務所と神埼町保健センターの敷地内に建設する計画だが、JA会館を含む一体的利用を考え、全体の面積を記載している。

質疑：新庁舎の位置が、神埼町田道ヶ里2404ほかとなっているが。

回答：新庁舎の位置は、鶴、神埼など字界となっていることから、神埼町保健センターの番地である神埼町田道ヶ里2404ほかという記載をしている。

質疑：中央公園グラウンドがヘリポートとなっているが、散水に時間がかかる。新庁舎の屋上をヘリポートにできないか。

回答：建物の加重にも関わってくる。屋上には、電気室などを設置することとしているため、安全上の観点からも、現行のままグラウンドをヘリポートとしたい。

質疑：新庁舎建設検討委員会と千代田庁舎利活用検討委員会を別々にするのはなぜか。

回答：現在、新庁舎、脊振町複合施設、千代田庁舎利活用と3つの検討委員会を設置している。脊振町複合施設や千代田庁舎利活用の検討委員会には、最も身近に利用される町民の方々を中心に協議したいとの思いから別々に設置した。

質疑：武雄市の新庁舎は46億円から47億円と聞いている。神崎市が新庁舎に50億円もかけるのはいかがなものかと思うが。

回答：新庁舎建設に50億円をかけているわけではない。中央公民館などイベント時においてJAの駐車場を頻繁に借りるなど、JAが取得できれば取得したいという考えは前から持っていた。今回取得の目途が立ったということで、そういった施設整備も含めての50億円である。

(3) 脊振会場：脊振公民館

質疑：現庁舎跡地の活用は、いつから検討するのか。

回答：現庁舎は、新庁舎完成後の平成32年度に解体を予定している。アンケート調査では、駐車場や道の駅などの意見があっているが、新庁舎建設に一定の目途が付いた段階で新たに検討の場を設けたい。

質疑：神埼中学校の通学道路と接道すると通学道路の交通量が増すことが想定されることから、神埼中学校北西のJRガード下を拡張して欲しい。

回答：JRとの協議が必要であり、短期間でできるものではない。まずは現行の動線計画で進め、様子を見ていきたい。

質疑：神埼中学校の通学道路は狭いので、拡幅する計画なのか。

回答：メインアクセスは国道34号。サブアクセスとして西側に橋梁を架け通学道路と接道させる計画である。また、登下校時の安全を考慮して、車道と歩道を付け替えたいと考えている。道路の拡幅については費用なども考慮しながら、公安委員会と協議を行っていきたい。

質疑：オリンピックの影響で建設資材の高騰が予想されるが、できるだけ経費を抑制して欲しい。

回答：東京オリンピックや他自治体の新庁舎建設などで資材の高騰が予想されるが、資材については、できるだけ標準品や規格品を用いて、実施設計の段階で事業費の抑制に努めたい。

質疑：吉野ヶ里町との合併はもうないのか。あったら新庁舎はどうなるのか。

回答：合併の話は皆さんご承知のとおりである。今後、もし合併になればこの新庁舎に吸収する形になると思う。